

クラスだより こりす組 7月号

太陽の力も強まり、セミの声が聞こえ始め、いよいよ夏がやってきました★
梅雨の時期には♪ぼとぼとぽつん💧と雨音のリズム遊びや、小さな生き物の表現遊びを繰り返したこともあり、雨が降ると子どもたちから「カタツムリさんでできたかなあ」「カエルさんケロケロって喜んで！」と雨を恵みと感じる楽しい会話が聞こえていました。
暑い夏もまた子どもたちはたくさんの喜びや発見をしながら豊かに成長を重ねることと思います。

7月入園の方へ

こりす組、担任の梶原紀子（かじわらのりこ）です。
補助には小倉佳代子（おぐらかよこ）保育教諭が入っています。
ご心配やご相談などありましたらいつでもお声掛けください。



＊おともだちとあそぶ＊

今の時期の、〈お友だちとあそぶ〉という事は、お友だちが楽しそうだから、自分もやってみよう！という気持ちから始まる〈真似っこ遊び〉が中心です。誰かが「いらっしやいませ〜！」とケーキ屋さんを始めると、すぐにお隣におだんごやさんができ、お金に見立てたおもちゃを持ったお客さんが、「おだんごとケーキください！」とかけつけます。ぬいぐるみで遊んでいた子もかばんをもって「お買い物に行こう！」と向かいます。隣のままごとのテーブルでは、あっという間にパーティーが始まります。「やってみよう」という気持ちを遊びの中で表現しながら、日々世界が広がっています。思いが重なり取り合いになることもあります。生活の中でも「まだかな〜待ってるよ〜♪」や「1・2・3・4…おまけのおまけの汽車ポッポ🎵」と数え歌を口ずさんだりしながら、待つ時間を楽しむ姿も見られます。きっとおうちでも、お友だちや先生の真似をしながら幼稚園ごっこを楽しむ様子が見られるのではないのでしょうか◎（またかわいいエピソードがあれば教えてくださいね）

＊みずあそび＊

じゃぶじゃぶ池もお砂場での水遊びも何度も遊ぶことでどんどんダイナミックになっています。全体重をかけて力強くポンプを動かしたり、噴水の水に顔を近づけたり、水面をけて水しぶきをあげたり、池の中に寝転んでみたり。（お友だちと目をつむって寝たふりもしていました◎）さらにシャワーで上からお水をかけると「キヤー！雨が降ってきたー！！」「虹が見えた！」とおおはしゃぎ。水の冷たさや、キラキラと光る様子、流れる音、手や足に伝わる感触…心も体も心地よく開放し遊ぶ子どもたちは笑顔いっぱい。その後のお着がえでは、ひとりひとりのペースに合わせ、気持ちを大切にしながら、手を添えたり、見守ったりしています。毎日の積み重ねの中で自分で出来ることが増え、自信にもつながっています。夏休み中、おうちでも「自分でできた」という経験をぜひ、積み重ねてみてくださいね。

こりす組は7月より2人のお友だちが増え、8人のクラスになりました。毎日、讃美歌を歌う時にみんなでおててを繋ぎます。「だんだんおおきくなってきた〜」と喜び合う子どもたち◎

こりす組は幼稚園では1番小さいクラスなので、かわいい！と大人気♡朝も、連日、お兄さんお姉さんがお世話をしに（遊びに!）来ています。また給食を運ってくれる方、お花のお世話や、へやの修理にきてくれる用務の方（実はくつ箱も用務の方の手作りです！）毎日たくさんの出会いがあるので「ありがとうございます」「また来てね♡」と、ご挨拶がとてすてきなこりす組の子どもたちです。



今月の讃美歌・歌

♪かみさまがつくられた
♪たなばたさま

クラスの取り組み

- * 身近な人や物に感謝の気持ちをもつ
- * 友だちと一緒に遊ぶことを楽しむ

